

## この大いなる平和

昨日、何の気なしにテレビのスイッチを入れるとAKB48の選抜総選挙の様子が実況中継されており、大変驚きました。

いくら芸能音痴の私でも、AKB48の名前ぐらいは知っていますし、ファンによる人気投票が行われるということも承知していますが、これ程の熱気とは想像外であり、いささか複雑な心境です。

今の社会状況に目をやれば、消費税増税や年金の一体改革の問題、TPPや沖縄の普天間基地等を巡る外交問題、一向に先の見えない構造的な不況等々国内外が揺れている状況にあり、そうした中で、一芸能グループのファンの人気投票がまるで国政選挙のように実況中継されることに、一瞬の戸惑いと違和感を覚えたというのが率直な感想です。

勿論、若い方々を中心にそれだけAKB48の選抜総選挙は関心が高いということでもあり、報道関係者からすれば、視聴率を取れる絶好の機会ですから実況中継するのは当然でしょうし、そうそう目くじら立てる程のことではないという声があることも想像に難くありません。私も、目くじら立てている訳ではありませんが、つくづく「日本は平和だな」と思ってしまう。

AKB48の生みの親は秋元康さんですが、AKB48の今の人気は、彼の才能と戦略に負うところが大きいです。

AKB48は、当初から今のようない人気を得ていたわけではありません。東京の秋葉原にある「AKB48劇場」がオープンした頃の頃は、250人入る劇場にお客さんが7~8人という状況であり、「いつか劇場が満員になったらいいね」というところからスタートしたそうです。

AKB48の選抜総選挙は、ニューシングルに参加するメンバーを選抜するための、ファンによる人気投票であり、ファンにとっては、自分がスターを育てるといったような感覚になるかも知れないと思います。また、投票資格は、シングルCDの購入者やファンクラブ会員等に与えられることになっていますから、この総選挙は、CDの売上やファンの獲得に大きく貢献することになり、一石二鳥どころか三鳥にも四鳥にもなっているようです。

AKB48は、当初からファンを大事にし、ファンの声を取り入れながら成

長し、進化してきたといえます。過去、国民的アイドルと称される芸能人は沢山ありますが、これ程アイドルとファンとの距離が近いというのはなかったのではないかと思います。ですから、たとえそれが秋元さん等の戦略、戦術の結果であるとしても、ファンの皆さんが熱狂するのは分かる気がします。

とはいえ、私が気になるのは、若者達のエネルギーの矛先です。今の日本は、若者達を取り巻く環境が非常に厳しく、展望も開けないという、気分的には閉塞感が漂っている状況にあるにもかかわらず、若者達のエネルギーが社会の変革を求める方向に必ずしも働いていません。若者達と一括りでいっては問題があるとは思いますが、日本の将来より自分の明日を考える、そういう若者が増えているように感じます。

社会が混乱するような形で若者達のエネルギーが爆発することは決して好ましい事ではありませんが、AKB48の選抜総選挙に熱狂している若者達を見ると、やっぱり日本は平和なのだと思ってしまうのです。

（塾頭 吉田 洋一）